



国際会長主題・アジア地域会長主題



「とにかくやろう成せば成る」
"Audere est Facere - To dare is to do"



東日本区理事主題
「ワイズライフを楽しもう!そして飛躍を!」



富士山部部長主題
「ワイズ活動・笑顔で参加!」

THE SERVICE
CLUB OF
THE YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB
OF ATAMI



熱海クラブ会長主題『大いに語ろう』郷土と子供たちの為に!
— Let's talk freely - for our hometown and our children —

1月例会報告

在籍者	44名	ゲスト	1名
功労会員	0名	メネット	0名
広義会員	1名	コメント	0名
出席者	42名	出席率	97.6%
ビジター	3名	計	46名

スマイル		YMCA基金	
1月	46,000円	1月	5,229円
累計	435,000円	累計	32,271円

12月メーキャップ	3名	12月訂正出席率	100%
-----------	----	----------	------

BF基金		12月	
切手	0kg	現金	円
累計	0kg	累計	円

今月の聖句

人はそれぞれ、自分自身の欲望に引かれ、唆されて誘惑に陥るのです。そして欲ははらんでの罪を生み、罪が熟して死を生みます。

ヤコブの手紙 1章14~15節

お誕生日おめでとう

Happy Birthday

- 2日 安田克己君メネット.....
- 6日 深澤勇弘君 6日 二見裕子さん
- 19日 青木義美君 7日 鈴木真弓さん
- 20日 村瀬善之君 8日 齊藤淳子さん
- 23日 下田孝治君 27日 西部展子さん

Happy 結婚記念日おめでとう

Wedding Anniversary

- 1日 岸 昭秀君・晴美さん
- 2日 橋本一実君・弘恵さん
- 14日 乙部元弘君・容子さん
- 18日 栗本治郎君・恵理子さん
- 19日 津田博之君・正江さん
- 20日 大川貴久君・智恵子さん
- 21日 内藤一郎君・絹子さん



強調月間
TOFの月

TO ACKNOWLEDGE
THE DUTY THAT
ACCOMPANIES
EVERY RIGHT

〈例会日〉
毎月第4月曜日
PM6:30~9:00
〈会場〉
熱海後楽園ホテル
TEL.0557-82-0121

年賀はがきコンテスト

CS・TOF委員長 二見 康一



2012年年賀はがきコンテストは、池田会長の発案により突然スタートとなりました。委員長は私(青少年の事業か?)で推し進められいやいや・そろそろと始めました。新規の取り組みであり自分の想像力の不足から、事業のイメージが膨らみませんでした。そこにまた、非情な会長は東日本大震災の支援に行こうと言い出し、突き出たお腹の様に事業計画をはみ出して来られました。身の軽い私としては、飛び込む難題を右に左にやり過ごすところ、ことごとく会長の押しに負け推進して参りました。市内中学校5校生徒数742名全員に年賀はがきを配布(教育委員会を通じ)し、回収を待ちました。一般にDMを広告とし送付してもリターンは2%前後、15通(これじゃ皆んな優秀賞?)背筋が震えました。高額の前算も頂き責任を感じ、くるくると軽い頭を回転させてみました。妙案はまったく有りませんでした。功を奏したのは原点に戻りアナログ作戦でした。校長会やPTAへの働きかけで、会長と出向きご理解を得たものと思つて居ます。回収は368通となり約50%の回収であり、1月10日から2月10日までの郵便局での展示、2月5日の起雲閣での表彰式と無事終了いたしました。ご協力メンバー各位、関係者の皆さんと会長のお腹に感謝!生徒の皆さんありがとう!(紙面に限りがあり表彰者は、式を以って代えさせていただきます。)

新年顔合せ

親睦委員長 村瀬 善之



1月18日(水)熱海駅前にある海鮮料理「海山」さんで新年初顔合わせが開催されました。池田会長をはじめ16名のメンバーが参加しました。海鮮料理ということで舟盛りをはじめお膳の上にはいろいろなお魚料理が並べられ、皆さん舌鼓をうっていました。まだお正月の和らいだ雰囲気も残っていて、きれいな3人のコンパニオンさんも華を添えてくれ和気あいあいと宴は終始盛り上がりしました。最後に海山さんの木下社長がここにいるメンバーのほとんどが昔からの顔見知りということでわざわざ挨拶に来て下さり喝采をあびていました。2次会は恒例のコンパニオンさんによるジャンケン大会で田中A副会長のお店に決まり親睦を深める楽しい一夜になりました。



熱海ワイズメンズクラブ(池田直文会長)は5日、熱海市昭和町の起雲閣で「2012年・年賀はがきコンテスト」の表彰式を開いた。市長賞に輝いた五百川(小嵐)さんをはじめ、上位の特別賞入賞者に賞状と記念品を贈った。

コンテストは、中学生に年賀状を書くという行為を通して、人のつながりを見つめ直してもらおうと本年度初めて企画。市・市教育委員会・市PTA協議会、熱海郵便局、日本郵便熱海支店の後援で実施した。市内5中学校を通じ年賀はがきを配って応募を呼び掛けたところ、372点が寄せられた。年明けに審査を行い、市長賞をはじめとする特別賞6点と佳作60点を決めた。表彰式で池田会長は「パソコンが主流の中、書きの年賀状を出す習慣を身に付けてもらえぬが、もう一つうれしいのは事実、入賞者のみなさん、これからも手紙の輪を広げてもらえれば」とあいさつ。

来賓の田辺園治副市長は「皆さんは自分の手で年賀状を書くという事で、心を込めて書いたと思う。そうした気持ちを大切に、これからの熱海を元気にしてほしい」と呼び掛け、三田光行教育長は「手書きの年賀状は中学生として工夫がされているのが印象深かった」と審査の様子を振り返った。寄せられた作品は10日まで、同市水口町の熱海郵便局ロビーに展示される。

上位入賞者に賞状や記念品が贈られた。起雲閣

ワイズメンズクラブ

市長賞に五百川さん(3年)

年賀はがきコンテスト 入賞の中学生表彰

審査を行い、市長賞をはじめとする特別賞6点と佳作60点を決めた。表彰式で池田会長は「パソコンが主流の中、書きの年賀状を出す習慣を身に付けてもらえぬが、もう一つうれしいのは事実、入賞者のみなさん、これからも手紙の輪を広げてもらえれば」とあいさつ。

来賓の田辺園治副市長は「皆さんは自分の手で年賀状を書くという事で、心を込めて書いたと思う。そうした気持ちを大切に、これからの熱海を元気にしてほしい」と呼び掛け、三田光行教育長は「手書きの年賀状は中学生として工夫がされているのが印象深かった」と審査の様子を振り返った。寄せられた作品は10日まで、同市水口町の熱海郵便局ロビーに展示される。

熱海市市長賞
小嵐中学校
五百川 薫さん

熱海郵便局長賞
初島中学校
宮下 七海さん

熱海市教育長賞
熱海中学校
村松 杏樹さん

審査員特別賞
泉中学校
杉崎 真琴さん

熱海ワイズメンズクラブ会長賞
熱海中学校
田中 侑良さん

日本郵便熱海支店長賞
熱海中学校
植田 優也さん

は年
が
き
賀
コンテスト